

日本漢方協会通信

29年01月

日本薬剤師会のホームページより

「薬局製剤を活用してみませんか！？」と漢方安全使用の情報

日本薬剤師会のホームページの会員向けニュースと薬局製剤のページに下記の項目があり、それぞれダウンロードできます

「薬局製剤を活用してみませんか！？』(A4版 全24頁)を作成いたしました。

本パンフレットは、取り組みやすい薬局製剤10処方をはじめ、初めて薬局製剤に取り組もうとする際に役立つように、法的手続きから製造、販売までの概要を分かりやすくまとめておりますので、ぜひ、薬局製剤の普及・啓発活動資料等としてご活用ください。本パンフレットは、本会会員向けHPの「薬局製剤関連情報」より閲覧・入手が可能です

一般用漢方製剤を安全に使用するための情報提供等について

国立医薬品食品衛生研究所より、厚生労働科学研究費補助金医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業「一般用医薬品における、化学合成品等のリスク区分の見直しと漢方製剤の安全性確保に関する研究」(平成24～26年度)〔研究代表者：合田幸広氏(国立医薬品食品衛生研究所薬品部長)〕の分担研究「漢方製剤の安全性確保に関する研究」〔研究分担者：袴塚高志氏(国立医薬品食品衛生研究所生薬部長)〕において、39処方に関する「安全に使うための漢方処方の確認票」(以下、確認票)が作成され、また、その使い分けを補助するために「安全に使うための一般用漢方処方の鑑別シート」(以下、鑑別シート)が作成された旨の情報提供がありましたのでお知らせいたします。

「確認票」は、一般用漢方製剤として売り上げの多い処方を中心に、消費者が一般用漢方製剤を安全かつ効果的に使用するためのツール等として作成され、「鑑別シート」と併用することにより、「胃のトラブル」「腸のトラブル」「頭痛」「カゼ」「尿のトラブル」「女性の体調トラブル」「神経症」の症状において、消費者の体質や症状に合った処方の選別を手助けするものです。

当該資料は、国立医薬品食品衛生研究所生薬部ホームページ「一般用漢方製剤の安全性確保に関する研究」にてご覧いただけます。

なお、厚生労働行政推進調査事業費補助金医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス政策研究事業「一般用医薬品における、化学合成品等のリスク区分の見直しと生薬・漢方製剤の安全使用に関する研究」(平成27～29年度)〔研究代表者：袴塚高志氏(国立医薬品食品衛生研究所生薬部長)〕では、「確認票」及び「鑑別シート」によるセルフチェックをパソコン及び携帯端末上で実施できるwebコンテンツの開発が進められており、平成28年度中に公開される予定です。

<活用方法>

・確認票(39処方*)

消費者のセルフチェックや薬剤師等の情報提供時に、消費者の症状・体質を漢方処方の「証」に照らし合わせて、安全かつ効果的な使用の可否を判断するために使用 等

* : 黄連解毒湯、乙字湯、加味帰脾湯、加味逍遙散、葛根湯、葛根湯加川?辛夷、響声破笛丸、駆風解毒散、桂枝茯苓丸、五虎湯、牛車腎氣丸、五淋散、五苓散、柴胡加竜骨牡蠣湯、柴胡桂枝湯、芍藥甘草湯、十全大補湯、小柴胡湯、小青竜湯、辛夷清肺湯、清心蓮子飲、疎經活血湯、大黃甘草湯、大柴胡湯、釣藤散、猪苓湯、桃核承氣湯、當帰芍藥散、獨活葛根湯、麥門冬湯、八味地黃丸、半夏厚朴湯、半夏瀉心湯、補中益氣湯、防已黃耆湯、防風通聖散、麻黃湯、苓桂朮甘湯、六君子湯

鑑別シート:

確認票の39処方の中での使い分けを念頭に、類似した効能効果を有する処方の中から、消費者に適した処方を見出すために使用できるように工夫されています。

胃のトラブル 腸のトラブル 頭痛 風邪 尿のトラブル 女性の体調トラブル 神経症

以上日薬ホームページより
三上正利記